

「港湾関係事業の中期計画(仮称)」の 第1回意見聴取とりまとめ概要

平成19年12月
国土交通省 港湾局

第1回意見聴取の結果のまとめ

平成19年10月下旬より12月中旬まで、直接訪問により、港湾所在市町村を中心とした首長から意見聴取を行い、423名からご意見を頂いた。また、52の港湾管理者、438の港湾利用者、142名の有識者からも、ご意見を頂いた。

- ▶ 計画作成にあたっては、地域のニーズを的確に把握し、地域性を考慮し、真に地方が求めるものを優先的に計画に位置づけることが重要であるとのことのご意見が多くあった。
- ▶ 港湾において重点的に対応すべき課題として、首長からは「地域に見合った港湾空間の利活用」が最も多く、港湾管理者、利用者からは「物流ターミナルの機能強化」が最も多かった。また、「防波堤の整備」、「津波・高潮対策」、「道路ネットワーク強化」等のご意見が多くあった。
- ▶ 港湾整備を効率的に進めるために必要なこととしては、「事業の実施を計画的に早期に行う。」、「地域の特色を生かす。」、「既存ストックを有効活用する。」といったご意見が多くあった。
- ▶ 各地域において、各港湾が「地域産業の振興、雇用の創出、観光振興」などの地域の活性化に大きく寄与しているというご意見が多くあった。

市町村長からの意見概要(1)

- ◆ 港湾所在市町村を中心とした423名の首長からご意見を頂いた。
- ◆ 「港湾において重点的に対応すべき課題」として、「地域に見合った港湾空間の利活用(観光振興、海洋性レクリエーション等)が必要【168件】」等のご意見を頂いた。
- ◆ 「港湾整備を効率的に進めるために必要なこと」として、「計画的に、必要性・緊急性の高い事業に選択・集中し、早期完成【87件】」等のご意見を頂いた。
- ◆ 港湾が、「地域産業の振興、雇用の創出【155件】」や「観光振興・交流拠点の形成【142件】」という点で、地域活性化に大きく寄与しているというご意見を頂いた。

港湾において重点的に対応すべき課題

- **地域に見合った港湾空間の利活用【168件】**
 - ・観光振興、海洋性レクリエーションの創出
 - ・みなとオアシスを中心とした観光拠点としての賑わい空間の整備
- **国際競争力強化等のためのターミナル機能の強化【140件】**
 - ・船舶の大型化に対応した岸壁の整備、航路の増深
 - ・より高性能なクレーンの設置等による物流機能の効率化
- **防波堤の整備【93件】**
 - ・港内静穏度が低く港湾利用に支障があり、静穏度向上が必要
- **港湾背後の道路ネットワーク強化【86件】**
 - ・海上物流を陸上から支える道路網の整備
 - ・港湾と高速道路を結ぶ道路アクセスの強化
- **津波・高潮等への対策【85件】**
 - ・高潮対策の一連防護がなされていない区間への対応
 - ・海岸侵食の被害
- **臨海部への企業立地促進【74件】**
 - ・企業誘致、土地利用が進んでいない地区の活用
 - ・将来の企業進出に備え、先行投資が必要
- **航路・泊地の埋没浚渫【55件】**
 - ・航路・泊地の埋没による機能・安全性の低下
- **地震等大規模災害への対応【53件】**
 - ・地震の逼迫性が高まっており、耐震強化岸壁の早期整備が必要
 - ・地震等大規模災害時における物資等の円滑な輸送態勢確保
- **施設の老朽化対策、維持管理・補修【49件】**
 - ・岸壁等施設の老朽化への対策
 - ・施設の維持管理・補修に対する支援
- **環境対策(水質悪化、底質改善等)【36件】**
 - ・湾内の水質悪化が顕著
 - ・台風後の漂着ゴミへの対策

市町村長からの意見概要(2)

港湾整備を効率的に進めるために必要なこと

■ 計画的に、必要性・緊急性の高い事業に選択・集中し、早期完成〔87件〕

- ・事業の集中投資による迅速な整備により、できるだけ早期に完成し、整備効果を発現してほしい。
- ・事業の選択と集中が必要、大局的な見地からの計画・整備が必要

■ 地方の財政負担の軽減〔65件〕

- ・港湾整備に係る地方負担を軽減してほしい。

■ 利用者や自治体、市民のニーズの的確な把握〔63件〕

- ・関係者の意見・ニーズを的確に把握し、整備に反映してほしい。
- ・全国一様な港湾整備でなく、各地の個別の状況を踏まえた役割分担と、その役割に必要な機能を適切に整備してほしい。

■ 既存ストックの有効活用〔19件〕

- ・周辺の道路・鉄道とあわせて港湾整備を進める必要

地元の地域活性化・経済活性化への寄与

■ 企業進出、物流拠点化による地域産業の振興、雇用の創出等への寄与〔155件〕

- ・港は物流・産業の基盤として重要であり、近年の大企業の進出に伴い、周辺の土地の引き合いも多い。
- ・背後圏に大消費地を抱えており、主に流通港湾としての役割を果たしている。
- ・港がなければ活力が失われた地域となっていたが、港のおかげで将来の可能性が開けている。

■ 観光振興、賑わい空間、交流拠点の形成による地域活性化への寄与〔142件〕

- ・親水空間、緑地、海洋レジャー拠点、など観光産業基盤、憩い・賑わい空間、人流・交流拠点となっている。
- ・観光クルーズ船の寄港がさかんである。

■ 地場産業の拠点としての機能による地域経済への寄与〔56件〕

- ・水産加工品等の取り扱いの拠点として地域経済に寄与している。

■ 将来的な企業進出や港湾空間の利用促進による地域活性化に期待〔37件〕

- ・近隣港湾の利用の促進が、当市への企業立地増加、人口増加へと波及する。

港湾管理者からの意見概要(1)

- ◆52の港湾管理者からご意見を頂いた。◆「港湾において重点的に対応すべき課題」として、「物流ターミナルの整備促進、機能強化【32件】」等のご意見を頂いた。
- ◆「港湾整備を効率的に進めるために必要なこと」として、「各港の特色を踏まえ、利用の進む港湾への重点投資【13件】」等のご意見を頂いた。
- ◆港湾が「雇用創出【37件】」、「観光・交流の拠点【20件】」として、地域活性化に大きく寄与しているというご意見を頂いた。

港湾において重点的に対応すべき課題

- **物流ターミナルの整備促進、機能強化**〔32件〕
 - ・企業進出や貨物需要等に対応した岸壁整備
 - ・荷役施設の高度化
- **航路の誘致や貨物需要の喚起**〔12件〕
 - ・東アジアとの物流の発展をめざし、国際定期航路の誘致予定
- **防波堤の整備**〔18件〕
 - ・港内の静穏度の確保のため防波堤整備の促進
- **震災時の緊急物資輸送対策**〔11件〕
 - ・耐震バースの整備
 - ・大規模震災等の緊急物資輸送体制や復興支援拠点の確保
- **市民の利用しやすいみなとづくり**〔17件〕
 - ・歴史や自然環境を活用した賑わい空間づくり
 - ・海洋レジャー、観光拠点としてのマリナー整備
- **港湾背後の道路ネットワーク強化**〔8件〕
 - ・臨港道路ネットワークの充実・強化
 - ・港湾と高速道路のアクセス整備が必要
- **施設の老朽化対策、維持管理・補修**〔15件〕
 - ・岸壁が老朽化しているため更新改良が必要
 - ・地方港湾での老朽化対策費用の確保が困難
- **航路・泊地の埋没浚渫**〔6件〕
 - ・潮の流れが激しく航路埋没が生じやすいので、対策が必要
- **津波・高潮等への対策**〔12件〕
 - ・台風時に高潮が民家まで迫るため、防潮堤の整備が必要
 - ・海岸の侵食・越波が激しい

港湾管理者からの意見概要(2)

港湾整備を効率的に進めるために必要なこと

■ 地方の財源の確保〔19件〕

- ・補助金・負担金の見直しなどにより地方の負担を軽減すべき。
- ・直轄事業の基準を緩和してほしい。

■ 各港の特色を踏まえ、利用の進む港湾への重点投資〔13件〕

- ・利用者や地元首長から港湾に対する要請を的確に把握する。
- ・重点化を図るためには、事業の優先度の合意形成が必要であり、そのために中期計画の意味がある。

■ 近隣港湾との役割分担・機能分担の明確化〔5件〕

- ・近隣港湾との効率的な機能分担、役割分担を考慮して整備すべき。

地元の地域活性化・経済活性化への寄与

■ 企業立地の推進、物流拠点化による雇用の創出など、地元経済の活性化・発展に寄与〔37件〕

- ・港は市の経済を支えている企業にとって欠かせないインフラである。
- ・新たに企業を誘致する上で、港湾の存在はセールスポイントとなる。

■ 賑わいの拠点、観光クルーズ船等の寄港、離島航路ターミナルなど観光・交流の拠点として地域経済の活性化に寄与〔20件〕

- ・観光クルーズ船の寄港など、地域の交流拠点となっている。
- ・離島にとって、港湾は生命線であり、港無くしては生活が成り立たない。

港湾利用者からの意見概要(1)

- ◆船会社、荷主等の438の港湾利用者からご意見を頂いた。
- ◆「港湾において重点的に対応すべき課題」として、「国際競争力強化等のためのターミナル機能の強化【267件】」等のご意見を頂いた。
- ◆「港湾整備を効率的に進めるために必要なこと」として、「利用者とのコミュニケーションを図りつつ、港湾に対するニーズにタイムリーに対応した整備【71件】」等のご意見を頂いた。

港湾において重点的に対応すべき課題

■国際競争力強化等のためのターミナル機能の強化〔267件〕

- ・今後、生産を増強する予定であり、現在より大型の船舶を利用したいが、現在利用している岸壁につけることができない。
- ・現在、埠頭をフル稼働して貨物の荷役を行っているが、利用企業の増産が予定されており、近い将来バース不足が予測される。

■港湾サービスの向上や定期航路の開設等、港湾機能の高度化〔124件〕

- ・海外航路の数とリードタイムの改善がされれば、更に使いやすい港になる。
- ・定期航路がないため、離れた他港からの陸送を行わざるを得ない。
- ・手続きの簡素化、電子化などを進め、時間のかからない、もっと簡易な方法にならないか。

■港湾背後の道路ネットワーク強化〔100件〕

- ・港と背後の道路とのアクセスが効率よく機能していない。港から国道や高速道路と直結できるように計画していくことが必要。
- ・アクセス道路が産業道路と生活道路の両者の役割を果たしているため、渋滞が激しく、安全面でも問題がある。

■航路・泊地の埋没浚渫・拡幅・増深〔77件〕

- ・泊地の一部の水深が浅く、喫水調整をして入港している。また、航路も浅く、年に何度か座礁する事態も発生している。
- ・砂の堆積が著しい箇所があり、船型によっては円滑な港内利用が図れない事がある。

■各種港湾機能の現機能を踏まえた再配置〔72件〕

- ・岸壁背後のヤード不足の結果、上屋等の施設が点在し、横持ち輸送を強いられている。
- ・埠頭ごとで取り扱う貨物の棲み分けが出来ていないため、貨物の横持ちや輻輳が発生しており、大変非効率である。

■安全で効率的な荷役のための防波堤整備〔71件〕

- ・荷役中に風浪がなくても船舶が揺れ作業ができない場合がある。
- ・防波堤からの越波により、コンテナが流されたり、完成自動車に海水がかかることがある。

港湾利用者からの意見概要(2)

港湾整備を効率的に進めるために必要なこと

- 利用者とのコミュニケーションを図りつつ、港湾に対するニーズにタイムリーに対応した整備〔71件〕
 - ・財源の確保と利用者の意見を聞いた利便性がよく効率的な整備が重要である。
 - ・地域や港湾利用者のニーズに的確に対応した整備を行ってほしい。
- 明確な将来ビジョンの下、事業の選択・集中やスピーディーな事業実施等を踏まえた計画的な整備〔60件〕
 - ・整備できる施設も限られるので、優先順位をもって計画的に実施すべきである。
 - ・国のリーダーシップの発揮、広域連携の強化
 - ・ばらまき型ではなく、集中投資で効果の発現を急ぐことが重要である。
- 各港の位置、規模、特性等を踏まえた、機能・役割分担の明確化〔52件〕
 - ・各港の位置、規模、特性に基づき、それぞれの港湾が果たすべき役割を設定し、それに応じた整備が必要と考える。
 - ・県のプランでは各々位置づけはあるが施策は変わらない。限られた財源の中で特徴付けをするべき。
- 道路・鉄道等の交通アクセスとの一体的整備・既存ストックの有効活用〔49件〕
 - ・港湾整備と背後圏へのアクセス道路を一体的に整備する必要がある。
 - ・既存のものをメンテナンスなどして有効活用していくことも大事である。

有識者からの意見概要(1)

- ◆学識経験者、NPO等142人の有識者の方々からご意見を頂いた。
- ◆主なご意見を以下に示す。

- 「アジア諸国の国家をあげた大規模コンテナターミナル整備に対抗した、国際競争力強化のための港湾整備が必要。」
- 「中国などの動向を睨みながら、国際競争力の強化は大事である。」
- 「人件費では、中国に劣ることから、付加価値の高い最先端技術を有する企業を常に誘致する必要があり、これらに対しにかにいい物流サービス等を提供できるかが重要。」
- 「世界経済をみたうえで、ディマンドがどこにあるかを考える必要がある。」
- 「港湾も点ではなく、世界につながるネットワークとしてのイメージをうまく示し、それを実現する事業という打ち出しが出来ればよいのではないか。」
- 「今後ますます進むと考えられるグローバル化に対し、港湾はその役割を担える準備をすべき。」
- 「地方港は独自のあり方を徹底的に追求していくことが重要」
- 「地域の活性化、発展のため、港湾整備が重要である。」
- 「地方が切り捨てられるような内容にはしないで欲しい。」
- 「国として日本を支える港湾はどうあるべきかと地域の特性を踏まえた地域としての港のあり方と調整した上で、うまく融合させる必要がある。」

有識者からの意見概要(2)

- 「人々の滞留空間となりうる公共施設として交流拠点の形成に期待する。」
- 「立派な空間づくり」よりも「居心地の良い空間づくり」が必要。
- 「防災面、安心・安全面からの港湾の必要性が高まってきている。」
- 「防災は重要なテーマ。市民が日頃からアクセスしているところが防災拠点となるべき。そのような場所に耐震強化岸壁の整備が求められる。」
- 「海の水環境の保全や干潟等の造成が必要。」
- 「陸運の二酸化炭素の排出をいつまでも野放しにしておくことは出来ない。海運と鉄道が貢献すべき。」
- 「地球温暖化対策への対応を調査・検討していくということを盛り込んでもらいたい。」
- 「廃棄物・リサイクルをどうしていくのか示してもらいたい。」
- 「机上の理論と実態は違う。地方の意見も尊重し具体化されるような計画としてほしい。」
- 「せっかく作るのならば大胆なものを作成してほしい。」
- 「従来は意見を聴いてもらう場がなく、上京等していた。このような取組はありがたい。」
- 「地方の意見もキチンとくんで頂きたい。」
- 「地域や利用者の要望を聴くのは大変よいこと。」
- 「エンドユーザーの声をよく聴くことが重要。」